

渋谷区『新しい学校づくり』整備方針 新旧対照表

渋谷区『新しい学校づくり』整備方針の一部改定について

令和4年に公表した「渋谷区『新しい学校づくり』整備方針～学校施設の未来像と建て替えロードマップ～」は、本区の建て替え工事実績や他自治体の事例等を参考にし、工事期間を1校につき3年間に設定していた。しかしながら、昨今、建設業界の人手不足の顕在化や時間外労働規制など、建設市況を取り巻く状況は大きく変化している。他自治体では入札不調が起こっている状況もあり、工期設定を見直すことが必要となったため、渋谷区立学校建て替えロードマップ改定検討委員会の意見も踏まえ改定を行った。

一括版

ページ	改定前	改定後
P2	今後 <u>20</u> 年間で	今後 <u>およそ 30</u> 年間で
P42	区では、今後 <u>20</u> 年間を目標に、区内の小・中学校・幼稚園の建て替えを順次実施していきます。 学校施設の計 <u>27</u> 施設（小学校 18 校、中学校 8 校（※小中一貫校 1 校含む）、独立幼稚園 <u>2</u> 園）の内、今後 <u>20</u> 年間の建て替え対象校は <u>22</u> 施設にのぼります。	区では、今後 <u>およそ 30</u> 年間を目標に、区内の小・中学校・幼稚園の建て替えを順次実施していきます。 学校施設の計 <u>26</u> 施設（小学校 18 校、中学校 8 校（※小中一貫校 1 校含む）、独立幼稚園 <u>1</u> 園）の内、今後 <u>およそ 30</u> 年間の建て替え対象校は <u>22</u> 施設にのぼります。
P43	渋谷区立小学校・中学校建て替えロードマップ 	渋谷区立小学校・中学校建て替えロードマップ 

<p>P44</p>		<p>(新旧重ね合わせ)渋谷区立小学校・中学校建て替えロードマップ</p>
<p>P46</p>	<p><b>【スポーツセンターの活用】</b></p> <p>●学校建て替えには、仮校舎の整備が必要となりますが、青山病院跡地の仮校舎から距離が離れる学校については、<u>区有施設の中で最も大きな敷地面積を持つスポーツセンター(テニスコート部分等)を仮校舎敷地として活用する予定です。また、運動場の一部分を授業等で使用する場合があります。スポーツセンターをご利用の皆様には、学校施設開放等による代替場所の確保に努めていきます。</u></p> <p>●解体工事等の大きな振動や騒音を伴う工事による影響を考慮し、可能な限り、学校敷地とは異なる場所に仮校舎を整備し、学校敷地内のローリング整備になる学校が最小限となるよう、検討を進めます。</p> <p>●新たに整備する仮校舎は、耐震性能の確保はもとより、児童・生徒の学習・生活環境として十分な安全性や快適性を有する施設とし、冷暖房設備や洋式トイレ完備、バリアフリー等に十分配慮した計画とします。また、この整備方針に掲げる整備水準のうち、採用できるものについては、可能な限り取り入れることを検討します。<u>特に、青山病院跡地仮設校舎やスポーツセンター仮校舎は、複数校の建て替えに利用し、複数年の利用が見込まれることから、より快適性の高い校舎となるよう工夫します。</u></p>	<p><b>【スポーツセンター等の活用】</b></p> <p>●学校建て替えには、仮校舎の整備が必要となりますが、青山病院跡地の仮校舎から距離が離れる学校については、<u>スポーツセンター(テニスコート部分等)や代々木大山公園の一部などを仮校舎敷地として活用する予定です。施設の利用者や近隣の住環境への配慮した計画としています。</u></p> <p>●解体工事等の大きな振動や騒音を伴う工事による影響を考慮し、可能な限り、学校敷地とは異なる場所に仮校舎を整備し、学校敷地内のローリング整備になる学校が最小限となるよう、検討を進めました。</p> <p>●新たに整備する仮設校舎は、<u>複数年の利用が見込まれることから、より快適性の高い校舎となるよう工夫します。計画にあたっては、耐震性能の確保はもとより、児童・生徒の学習・生活環境として十分な安全性や快適性を有する施設とし、冷暖房設備や洋式トイレ完備、バリアフリー等に十分配慮します。</u></p> <p>また、この整備方針に掲げる整備水準のうち、採用できるものについては、可能な限り取り入れることを検討します。</p>

渋谷区『新しい学校づくり』整備方針 新旧対照表

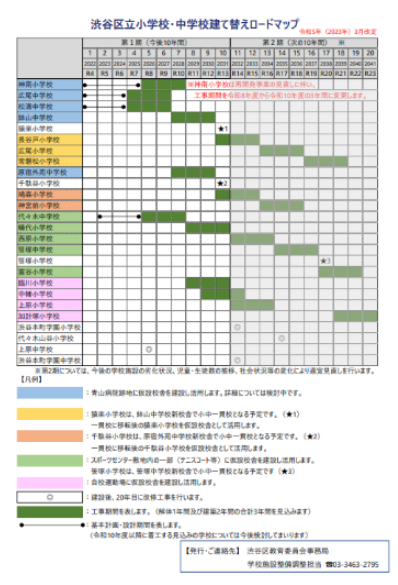

裏表紙	(令和 5 年 (2023 年) 3 月改定)	(令和 8 年 (2026 年) 4 月改定)
	編集 渋谷区教育委員会事務局 教育政策課 学校施設整備調整担当	編集 渋谷区教育委員会事務局 教育政策課 学校施設整備第一係・第二係・第三係

概要版

ページ	改定前	改定後
P3	区では、今後 20 年間の目標に、区内の小・中学校・幼稚園の建て替えを順次実施していきます。 学校施設の計 27 施設 (小学校 18 校、中学校 8 校 (※小中一貫校 1 校含む)、独立幼稚園 2 園) の内、今後 20 年間の建て替え対象校は 22 施設にのぼります。	区では、今後およそ 30 年間の目標に、区内の小・中学校・幼稚園の建て替えを順次実施していきます。 学校施設の計 26 施設 (小学校 18 校、中学校 8 校 (※小中一貫校 1 校含む)、独立幼稚園 1 園) の内、今後およそ 30 年間の建て替え対象校は 22 施設にのぼります。
	<p>《再配置の選定結果》</p> <p>【A ブロック】原宿外苑中学校敷地に千駄谷小学校との小中一貫校を計画する。(R13 年度開校予定)</p> <p>【B ブロック】笹塚中学校敷地に笹塚小学校との小中一貫校を計画する。(R20 年度開校予定)</p> <p>【C ブロック】鉢山中学校敷地に猿楽小学校との小中一貫校を計画する。(R13 年度開校予定)</p>	<p>《再配置の選定結果》</p> <p>【A ブロック】原宿外苑中学校敷地に千駄谷小学校との小中一貫校を計画する。</p> <p>【B ブロック】笹塚中学校敷地に笹塚小学校との小中一貫校を計画する。</p> <p>【C ブロック】鉢山中学校敷地に猿楽小学校との小中一貫校を計画する。</p>
P4	仮設校舎については、解体工事等の大きな振動や騒音を伴う工事による影響を考慮し、可能な限り学校敷地とは異なる場所に整備し、敷地内でのローリング整備になる学校が最小限となるよう、検討を進めます。	仮設校舎については、解体工事等の大きな振動や騒音を伴う工事による影響を考慮し、可能な限り学校敷地とは異なる場所に整備し、敷地内でのローリング整備になる学校が最小限となるよう、検討を進めました。
	新たに整備する仮設校舎は、耐震性能の確保はもとより、児童・生徒の学習・生活環境として十分な安全性や快適性を有する施設とし、冷暖房設備や洋式トイレ完備、バリアフリー等に十分配慮した計画とします。また、整備方針	新たに整備する仮設校舎は、複数年の利用が見込まれることから、より快適性の高い校舎となるよう工夫します。計画にあたっては、耐震性能の確保はもとより、児童・生徒の学習・生活環境として十分な安全性や快適性を有する施

渋谷区『新しい学校づくり』整備方針 新旧対照表

<p>に掲げる整備水準のうち、採用できるものについては、可能な限り取り入れることを検討します。特に、<u>青山仮設校舎やスポーツセンター仮設校舎は、複数校の建て替えに利用し、複数年の利用が見込まれることから、より快適性の高い校舎となるよう工夫します。</u></p>	<p>設とし、冷暖房設備や洋式トイレ完備、バリアフリー等に十分配慮します。また、整備方針に掲げる整備水準のうち、採用できるものについては、可能な限り取り入れることを検討します。</p>
<p>◆ <u>青山仮設校舎</u> (R7 年度利用開始)</p>	<p>◆ <u>青山キャンパス</u> (R7 年度利用開始)</p>
<p>◆ <u>スポーツセンター仮設校舎</u> (R8 年度利用開始)  <u>青山仮設校舎から距離が離れる学校については、区有施設の中で最も大きな敷地面積を持つスポーツセンター(テニスコート部分等)敷地に仮設校舎を建設し、周辺校を受け入れます。</u>  <b>【利用校：代々木中・幡代小・西原小・<u>笹塚中・富谷小</u>】</b></p>	<p>◆ <u>西原キャンパス</u> (R8 年度利用開始)          区有施設の中で最も大きな敷地面積を持つスポーツセンター(テニスコート部分等)敷地に仮設校舎を建設し、周辺校を受け入れます。  <b>【利用校：代々木中・幡代小・西原小】</b></p>
	<p>◆ <u>広尾小学校敷地仮設校舎(仮称)</u> (R13 年度利用開始)  <u>広尾小学校の敷地内(プール跡地)に仮設校舎を建設し、臨川小学校を受け入れます。</u>  <b>【利用校：臨川小】</b></p>
	<p>◆ <u>代々木大山公園敷地仮設校舎(仮称)</u> (R14 年度利用開始)  <u>代々木大山公園の敷地内の一部に仮設校舎を建設し、周辺校を受け入れます。</u>  <b>【利用校：笹塚中・上原小・富谷小】</b></p>
<p>◆ <u>既存校舎を仮校舎として活用</u>          小中一貫校化に伴い、<u>利用しなくなった校舎を仮校舎として活用します。</u>  <b>【猿楽小仮校舎利用校：長谷戸小・<u>広尾小</u>・常磐松小】</b>  <b>【千駄谷小仮校舎利用校：鳩森小・神宮前小】</b></p>	<p>◆ <u>既存校舎や新設校舎を仮校舎として活用</u>          小中一貫校化に伴い利用しなくなった校舎や、<u>新設の臨川小学校の一部を仮校舎として活用します。</u>  <b>【猿楽小仮校舎利用校：長谷戸小・常磐松小】</b>  <b>【千駄谷小仮校舎利用校：鳩森小・神宮前小】</b>  <b>【<u>笹塚小</u>仮校舎利用校：中幡小】</b>  <b>【<u>臨川小学校(新設)</u>利用校：広尾小・加計塚小】</b></p>

	<p>◆学校敷地内での仮設校舎整備 自校の運動場内に仮設校舎を建設し、活用します。【対象校：臨川小・中幡小・上原小・加計塚小】</p>	<p>削除</p>
<p>P5</p>	<p>渋谷区立小学校・中学校建て替えロードマップ</p>  <p>【執行・ご連絡先】 渋谷区教育委員会事務局 学校施設整備調整担当 電話3-3463-2795</p>	<p>渋谷区立小学校・中学校建て替えロードマップ</p>  <p>【執行・ご連絡先】 渋谷区教育委員会事務局 学校施設整備調整担当 電話3-3463-2795</p>